



第84回日本循環器学会学術集会・Asian Pacific Society of Cardiology Congress 2020

ファイアサイドセミナー13

Responsible for global cardiovascular interventions

—カテーテル治療の進化 DESからWatchman™へ—

日 時

2020年3月14日(土)
18:50-20:50

会 場

Prince Hall 1
グランドプリンスホテル京都 B2階

座 長

木村 剛 先生
(京都大学医学部附属病院)

田邊 健吾 先生
(三井記念病院)

中澤 学 先生
(近畿大学病院)

ディスカッサント

小沼 芳信 先生
(National University of Ireland, Galway)

村松 崇 先生
(藤田医科大学病院)

浅野 拓 先生
(聖路加国際病院)

Opening remarks

Total Vascular Management

田邊 健吾 先生 (三井記念病院)

特別講演①

DAPT療法の現状と今後の展望

—ガイドラインで何が変わるか—

木村 剛 先生 (京都大学医学部附属病院)

演者

Lotus Edge™ —新しいValveに期待すること—

Watchman™ —左心耳閉塞における現状の課題—

阿佐美 匡彦 先生 (三井記念病院)

Peripheral Intervention 最前線

—IMPERIAL試験を受けた今後の展望—

曾我 芳光 先生 (小倉記念病院)

Leave nothing behind

—DCBの今後の展望—

飯島 雷輔 先生 (東邦大学医療センター大橋病院)

冠動脈インターベンションの未来像

—OPTIVUS試験は何をもたらすか—

上妻 謙 先生 (帝京大学医学部附属病院)

特別講演②

Learned from SYNTAX I、II、ASET

—最新エビデンスから学ぶPCIの真価—

Patrick Serruys 先生

(National University of Ireland, Galway / Imperial College London)

販売名: WATCHMAN左心耳閉鎖システム
医療機器承認番号: 23100BZX00049000

販売名: ロータスエッジバルブシステム
医療機器承認番号: 30100BZX00270000



同時通訳あり

共催: 第84回日本循環器学会学術集会・Asian Pacific Society of Cardiology Congress 2020/
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社